

大規模サイト向け SEO ツール GinzaMetrics、キーワードとランディングページのマッチ率推移を可視化する「PLP チャート」をリリース

概要：

Ginzamarkets 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：レイ・グリセルフーバー）が提供する大規模サイト向け SEO ツール『GinzaMetrics』は、3月8日、キーワードとランディングページのマッチ率推移を可視化する「PLP (Preferred Landing Page) チャート」をリリースいたしました。これにより、キーワード毎のランディングページ最適化の進捗を簡易に確認できるようになります。

機能リリースの背景：

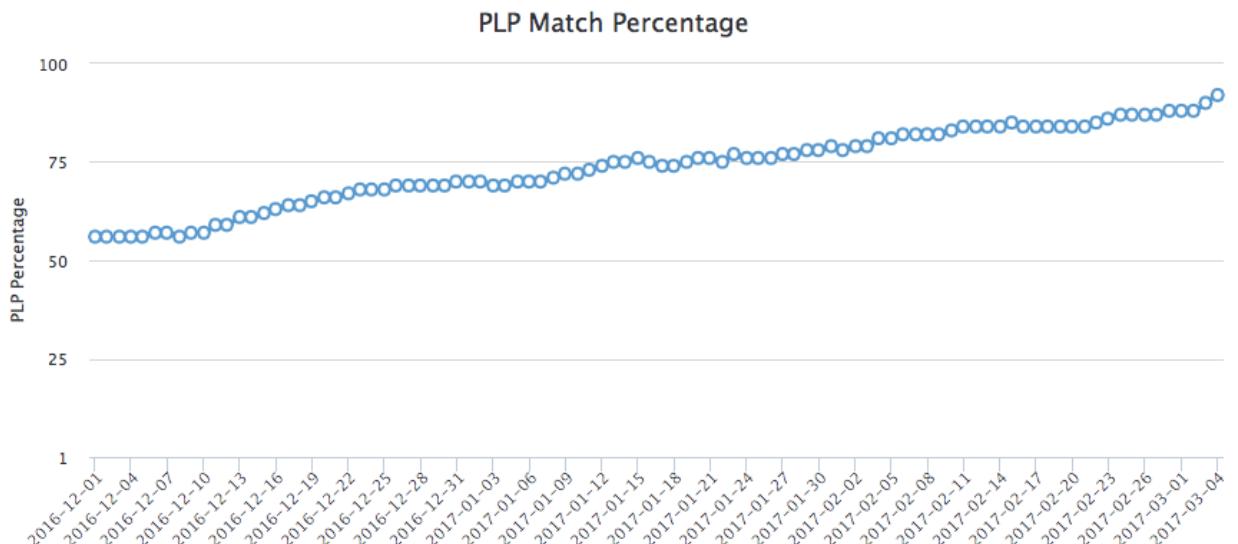
Google は2017年2月に、コンテンツの品質に関するアルゴリズムであるパンダアップデートにて、サイト構造も評価に加味していることへ言及しました（*1）。コンテンツ自体の品質強化に加え、サイト構造の改善も上位表示に影響を与える重要な要素と言えます。

大規模サイト向け SEO ツール『GinzaMetrics』では、サイト構造の問題点を可視化する機能である PLP (Preferred Landing Page) レポートを、多くの SEO 担当の方に活用頂いています。PLP レポートではキーワード毎のランディングページが意図したページとなっているかを自動判定し、問題点を可視化します。今回、サイト構造の重要性が高まっていることを背景として、PLP のマッチ率推移を可視化する「PLP チャート」をリリースいたしました。

（*1）Google の John Mueller 氏が、2017年2月24日の Webmaster Central office hours hangout で発言。

機能概要：

「PLP チャート」は、キーワードとランディングページのマッチ率推移を可視化するチャートです。各種フィルター（全てのキーワード／PLP が最上位表示される場合／PLP 以外のページが最上位にある場合／PLP を手動で設定した場合）で表示を切り替えることができます。また、カスタムダッシュボードのモジュールとして表示することもできるため、定期レポートにも活用できます。



<GinzaMetrics PLP チャート>



ニュースリリース

Ginzamarkets 株式会社

今後も、大規模サイトの SEO モニタリング業務を行う上で、より有効なサービスに発展させるべく開発を進めていく所存です。

Ginzamarkets 株式会社について

アメリカのサンフランシスコに本拠を置くスタートアップで、大規模サイト向け SEO ツール『GinzaMetrics』を開発／販売しています。GinzaMetrics は世界 65 カ国以上に対応し、グローバル企業、大手 EC サイト、メディアサイト、リードジェネレーションサイト、代理店等で利用されています。アメリカで最も注目されるスタートアップ特化ベンチャーキャピタルである YCombinator のプログラムに参加（2010 年夏）し、資金提供を受けています。

社名：Ginzamarkets（ギンザマーケット）株式会社

代表：代表取締役社長 レイ・グリセルフーバー

所在地：〒105-0022 東京都港区海岸 1-2-3 汐留芝離宮ビルディング 21F

設立：2010 年 5 月（アメリカ法人）

事業内容：マーケティング SaaS の GinzaMetrics

URL：<http://ginzametrics.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ

Ginzamarkets 株式会社 担当：野口

E-mail：hello-jp@ginzametrics.com

以上